

自己紹介

- 津田塾大学 情報科学科 教授
- クーリード株式会社CTO
- 研究領域
 - ヒューマンコンピュータ インタラクション
 - エンタテインメント コンピューティング
- お喋りを邪魔する銃、スピーチジェマーの発明で2012年イグノーベル賞受賞、MashupAwards2016優勝。物議を醸すものづくりが好き。



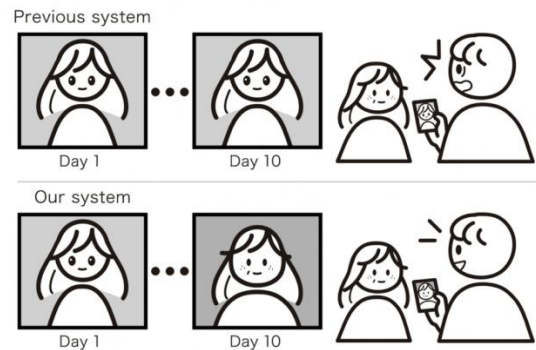
本日のテーマに関連するこれまでの事例

- エンタメ業界と研究が出合っている
 - #栗原式インパクトボタン
 - SNS発、市民科学的発展
 - GameControllerizer
 - Makerコミュニティ発、商品化
- 研究の社会実装(非エンタメ業界)
 - 教育現場向け電子黒板ツール
 - 教育委員会との共同研究発、OSSは万単位でDL、商品化も
 - 論文書くのに数年かかった😓
- 産学連携(非エンタメ業界)
 - Diverse技術研究所 上席研究員
 - 研究所なのでシンプルに研究した
 - 会社固有のビッグデータを使って業務直結的研究
 - Coolied株式会社CTO
 - 技術顧問的立場。研究者の知識が広範に活かされている

高

自分の研究興味がそのまま生かされる度

低



クーリード株式会社

- スタッフ数 60名
- 業務
 - IT
 - AI開発、システム開発、マニュアル制作
 - 教育
 - 通信制高校運営
 - 教務支援ITツール
 - メタバース
- たまたま私の名前と似ている社名ですけど偶然です😊

 coolied, Inc.

事業案内 取り組み／受賞・認定 会社情報 ニュース ブログ お問い合わせ 日本語


coolied, Inc.

教育の格差、労働問題の解消を
真剣にめざしている IT 企業です。

OUR MISSION

SDGsの達成支援

脱炭素

IT技術を駆使した
脱炭素の促進

D&I

違いを理解し
強みにする環境づくり

私たちはSDGsの達成支援を目標に掲げ、
IT技術を有効活用した脱炭素の促進と、
個性と能力を発揮できる環境の実現に取り組んでいます。

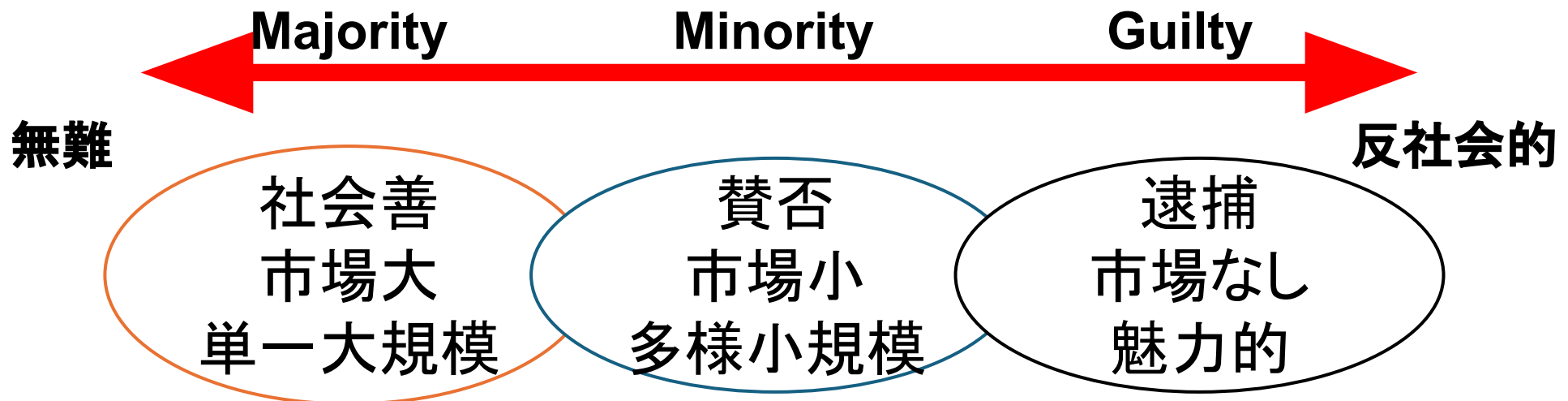
また、格差社会の急速な進行が問題となっている昨今、
少子高齢化で労働人口が減少する中、
経済も縮小していくことが心配されています。

私たちは、
IT（AI開発、システムの開発やマニュアル制作）と
教育（通信制高校＋メタバースをはじめとするITツール）の
力でこれらの教育の格差や
労働問題の解決支援に取り組んでいます。

以下、予備スライドです

まず候補をグラデーションで考えよう

- 何か面白いアイデアやコンセプトが得られたら、その応用先をグラデーション的に列挙する
- ここで「無難案」から「逮捕される」まで列挙できないようではだめだと思う。この「幅」こそが価値。



1つの集団であなただが取すべき戦略は一つ

- あとは「執行機関」と議論し、やることを決める
 - 企業なら Majority狙い
 - 個人、小規模研究なら Minority狙い (ニッチ)
 - 世捨て人なら Guilty狙い (?)
 - たくさんの集団に属していれば、選べる

